

東京2020パラリンピック 男子シッティングバレーボール日本代表 柳昂志選手が市長に結果を報告



11月25日、東京2020パラリンピックで男子シッティングバレーボール日本代表チームのキャプテンを務めた柳昂志選手が、市長を訪問し、大会の結果を報告されました。

柳選手は、4試合すべてに出場し、全試合で得点を挙げる活躍をされましたが、8位という結果になったことに、「歯が立たず、悔しかったです。世界のレベルの高さを感じました。」と振り返られました。



また、大会中の出来事について、「ボランティアスタッフの方々がいつも笑顔で挨拶してくださったり、助けてくださったりしました。大会を支えてくださるみなさんがいたからこそ、無事に大会が開かれ、我々選手は競技に集中できたんだと思います。」と感謝の思いを語られました。

さらに、今後については、「パリ大会の出場権を勝ち取ることが目標です。とにかく基本に立ち返って、また一から理想的な動きを追い求めて頑張ります。」と2024年パラリンピックパリ大会出場を目指す決意を示されました。

最後に、市民のみなさんに向けて、「たくさんの方にご協力いただいて、パラリンピックという大きな舞台で試合をさせていただきました。感謝を忘れることなく、これからも頑張っていきますので、引き続き応援よろしくお願いします。」と話されました。

市長は、「周囲への感謝や、勝てずに悔しかったというシッティングバレーボールへの熱い思いが、大きな力に繋がります。強い気持ちを持ち続けて、これからも頑張ってください。」とエールを送りました。柳選手、お疲れさまでした。そして、感謝をありがとうございました。

「地方創生☆政策アイデアコンテスト2021」 社高等学校生活科学科が近畿経済産業局長賞を受賞

地域課題の分析を踏まえ、地域を元気にするようなアイデアを募る「地方創生☆政策アイデアコンテスト2021」で、社高等学校生活科学科の2組が、近畿経済産業局長賞を受賞されました。

みなさんの柔軟なアイデアと力強いエネルギーで、これからも加東市を元気にしてください！

「Let's liven up Kato」

3年 地方創生もち麦班

(左から) 石井愛美さん/浅井葉月さん/
玉井晴菜さん/鳥井彩寧さん

地方創生☆政策アイデアコンテスト 2021 近畿経済産業局長賞 表彰式及びプレゼン会



「もち麦普及大作戦」

2年 地方創生班

(左から) 岡本瑚々奈さん/大東美海さん/
ウィップル光リンさん/棚倉千佳さん/
北山莉穂さん/佃美空さん/茅野あいさん

地方創生☆政策アイデアコンテスト 2021 近畿経済産業局長賞 表彰式及びプレゼン会



第2回加東市スナッグゴルフ大会兼 スナッグゴルフ対抗戦第1回兵庫県予選会



令和3年10月30日、ABCゴルフ倶楽部(永福)の練習場で、第2回加東市スナッグゴルフ大会兼スナッグゴルフ対抗戦第1回兵庫県予選会が開催されました。市内外から37人の小学生が参加し、大会はおおいに白熱！みなさん楽しみながらも、真剣な様子でプレーされていました。

個人戦で優勝された東条学園小中学校の寺本凌さん(写真右)は、「次の大会でも頑張ります。」と力強く話されました。

また、団体戦で優勝された東条学園小中学校チームの武中智史さん(写真左)は、「とても楽しかったです。」と笑顔で話されました。

スナッグゴルフとは？

スナッグゴルフは、従来のゴルフのルールを分かりやすくし、短い距離のコースでも楽しめるように開発された、ゴルフの入門スポーツです。

お子さんから高齢の方まで、世代を問わず気軽にプレーすることができます。



沢部団地でベトナム人のみなさんが清掃活動に“自主”参加



11月7日、沢部団地自治会でのゴミステーションの清掃に、団地にお住いのベトナム人のみなさんが参加されました。自治会の山本区長は「清掃は、これまで自治会役員だけで行ってきましたが、その様子を見たベトナム人のみなさんが自発的に参加してくれました。」と喜んでおられました。

また、資源物回収拠点へ分別後の小型家電等を運び込む際にも、ベトナム人のみなさんからの協力があり、とても助かった、とのことでした。

沢部団地自治会では、外国人向けに日本語教室を開催される等、日頃から外国人住民とのコミュニケーションを図っておられます。